

令和2年度

第69回秋田県中学校総合体育大会 第64回秋田県中学校スキー大会要項

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主催 秋田県中学校体育連盟 秋田県教育委員会 仙北市教育委員会
鹿角市教育委員会
- 3 主管 秋田県中学校体育連盟スキー専門部
大曲仙北中学校体育連盟 鹿角中学校体育連盟
秋田県スキー連盟 仙北市スキー連合 鹿角市スキー連盟
- 4 後援 秋田県中学校長会 秋田県 仙北市 鹿角市
(公財)秋田県体育協会 仙北市体育協会 NPO法人鹿角市体育協会
秋田魁新報社 NHK秋田放送局 ABS秋田放送 A K T秋田テレビ
A A B秋田朝日放送 田沢湖高原リフト(株) 東京美装興業(株)鹿角事業所
- 5 期 日 令和3年1月16日(土)～17日(日) アルペン・クロスカントリー

日	開始予定時刻	種 目 (会 議)	会 場
15(金)	11:30	組織委員会	田沢湖スポーツセンター体育館
16 (土)	9:00	監督会議	無料休憩所
	12:00 引き続き	女子ジャイアントスラローム	たざわ湖スキー場
		男子ジャイアントスラローム	国体コース
	9:00	監督会議	ゴールハウス
	12:00 13:30	男子クロスカントリー(クラシカル)	田沢湖スポーツセンター
女子クロスカントリー(クラシカル)		クロスカントリーコース	
17 (日)	9:00	監督会議	無料休憩所
	12:00 引き続き	女子スラローム	たざわ湖スキー場
		男子スラローム	国体コース
	9:00	監督会議	ゴールハウス
	12:00 13:30	男子クロスカントリー(フリー)	田沢湖スポーツセンター
女子クロスカントリー(フリー)		クロスカントリーコース	

※開会式、閉会式、表彰式は行わない。

令和3年1月15日(金)～16日(土) スペシャルジャンプ・コンバインドクロスカントリー

日	開始予定時刻	種 目 (会 議)	会 場
15 (金)	8:30	監督会議	管理棟前
	11:00	公式練習	花輪スキー場 花輪シャンツェ
16 (土)	11:00 引き続き	スペシャルジャンプ	花輪スキー場
		コンバインドジャンプ	花輪シャンツェ
	14:00	コンバインドクロスカントリー	花輪スキー場 クロスカントリーコース

※PCR、開始式、表彰式は行わない。

- 6 会 場 アルペン競技会場 たざわ湖スキー場国体コース
〒014-1201 仙北市田沢湖生保内字下高野73-2 TEL 0187-46-2011
クロスカントリー競技会場 田沢湖スポーツセンタークロスカントリーコース
〒014-1201 仙北市田沢湖生保内字下高野73-75 TEL 0187-46-2001
ジャンプ種目会場 鹿角市花輪スキー場花輪シャンツェ・クロスカントリーコース
〒018-5201 鹿角市花輪字百合沢81-1 TEL 0186-23-8000

アルペン予備会場：八幡平スキー場
〒018-5141 鹿角市八幡平字熊沢国有林 TEL 0186-31-2020

- 7 競技種目 男 子 アルペン種目：スラローム、ジャイアントスラローム
ノルディック種目：クロスカントリー(5kmクラシカル・5kmフリー)
スペシャルジャンプ(ヒルサイズ56m)
- 男女共通 ノルディック種目：ノルディックコンバインド(ヒルサイズ56m・5kmフリー)
- 女 子 アルペン種目：スラローム、ジャイアントスラローム
ノルディック種目：クロスカントリー(3kmクラシカル・3kmフリー)
スペシャルジャンプ(ヒルサイズ56m)

8 参加資格

- (1) 学校教育法第1条に規定する中学校に在籍し、本連盟に加盟している中学校の生徒で、校長が参加を認めた者。
- (2) 参加選手は、学校代表としてふさわしく、また、事前に健康診断を受け、日常健康観察の結果異常のない生徒であること。
- (3) 保護者の同意を得た生徒であること。
- (4) 過年齢生徒の参加については、体力的・技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達した年度まで出場できるものとする。

9 引率・監督他

- (1) 引率者及び監督は出場校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。
 - ① 満20歳以上であること。
 - ② 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
 - ③ 他校と兼務していないこと。
 - ④ 次のいずれかに当てはまる者とする。
 - ア 教職員免許法に基づく免許を有する者。
 - イ (公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。
 - ウ 自治体(含む教育委員会)、体育協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修を受講している者。

※ここでいう「部活動指導員」は学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。
- (2) コーチについては、校長が認めた者とする。

※内部コーチ・・・当該校教職員（非常勤を除く）・部活動指導員。
※外部コーチ・・・校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に部活動の指導に当たっている者。
※校外コーチ・・・クラブ・道場などの指導に当たっている者。
- (3) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていない者であることとする。校長は、この点を確認して大会申込書を作成する。
- (4) 出場校に当該競技部活動が設置されていない場合については、個人種目に限り別紙「秋田県中学校体育連盟主催大会引率・監督細則」に基づき特例を認める。

10 参加人員

- (1) 1校1種目あたりの出場人数の制限はしない。(全国大会への出場対象とするが、ランキングの7位以下は学校対抗得点の対象としない。)
- (2) ノルディック競技とアルペン競技を同一選手が兼ねることはできない。また、スペシャルジャンプ及びノルディックコンバインドとクロスカントリー種目(フリー・クラシカル)を兼ねることもできない。

11 競技方法

- (1) 全日本スキー連盟競技規則最新版による。ただし、本大会要項に定めたものを優先する。
- (2) 男女のクロスカントリーはクラシカル走法とフリー走法の2種目を行う。また、コンバインドクロスカントリーはフリー走法とする。
- (3) アルペン競技とジャンプ競技の出場選手は、必ずクラッシュヘルメットを着用すること。
- (4) コンバインドクロスカントリーは、グンダーセン方式で行う。また、得点換算はSAJ換算表(5Km)によって行う。
- (5) 使用競技用品に関しても全日本スキー連盟競技規則を遵守すること。

12 得点 各校各種目とも上位3名の成績をもって採点する。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
得点	11点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

13 表彰

- (1) 学校別・男女別に各種目得点を合計し男女別の総合優勝校を決める。同点の場合は、上位入賞者数の多い方を優勝とする。ただし、何らかの事情により競技が実施できなかった場合は、アルペン・ジャンプ・クロスカントリーの各セクションで1種目でも実施できた場合に限り、実施した種目の得点を合計して優勝校を決める。ひとつのセクションで1種目も競技できなかった場合は、総合優勝は決めない。
- (2) アルペン競技・クロスカントリー競技・ジャンプ競技の各種目の得点を合計し、セクション別の優勝校を決める。同点の場合は(1)に準ずる。
- (3) 男女共総合優勝校に優勝旗(持ち回り)を授与する。また、3位まで賞状を授与する。

- (4) セクション別の総合優勝校に優勝トロフィー（持ち回り）を授与する。また、3位まで賞状を授与する。
- (5) 各競技の種目別優勝者に優勝杯（持ち回り）を授与する。また、6位まで賞状を授与する。
- (6) 表彰式に関しては監督会議席上で連絡する。
※持ち回りの優勝旗及び優勝トロフィー・優勝杯は、16日の監督会議に持参すること。

14 参加料

選手1名につき、2,000円とする。大会参加料に関しては、秋田県中学校体育連盟事務局より、各校へ振込方法の連絡用紙が送付されるので、それに従い期日厳守の上、振り込むこと。【振込締切】令和2年12月28日（月）

15 参加申込 【申込締切】令和2年12月31日（木）16:00必着

- (1) 各郡市のスキー専門委員長から申し込み用紙（申し込み一覧表・学校長出場承認書、申し込み個人票、プログラム・大会参加人数申し込み書）を受け取り、下記大会事務局（生保内中学校）に郵送すること。なお、不測の事態で申込期日に間に合わない場合は、申込一覧表にランキングと申込者連絡先を記入し、必ずFAXまたは電子メールで仮申込をすること。その後、直ちに速達郵便で正式書類を送付すること。その場合は必ず事務局へ電話連絡をし、着信の確認をすること。
- (2) 申し込みの際、学校毎にランキングを必ず記入すること。今年度の特別シード選手はランキングの欄に‘特’と記入する。特別シード選手が2名以上いる場合は‘特1’‘特2’…と記入する。以下‘1’‘2’‘3’…とすること。記入のない場合は異議を認めない。
- (3) 申し込み個票の氏名欄はゴム印を使用すること。（コードNOはSAAのホームページで確認すること）

16 抽選

- (1) 第2回スキー専門部会において、各郡市スキー専門委員長立会いのもと行う。中体連の取り決めに従い学校枠抽選を行い、申し込みがあった段階で選手名を入れる。
- (2) 以下に該当する選手は特別シード枠で抽選を行う。ただし欠員が出ても繰り上げはしない。また、その権利を放棄してもよい。
 - ①クロスカントリー競技男子：前年度大会において3年生を除いた上位10番までの選手。
 - ②クロスカントリー競技女子：前年度大会において3年生を除いた上位8番までの選手。
 - ③アルペン競技：前年度大会において10位以内の選手。ただし、5名に至らなかった場合は3年生を除いた上位5番目までの選手。
 - ④スペシャルジャンプ及びノルディックコンバインド競技：なし
- (3) 抽選は、6グループ抽選とする。（中体連スキー専門部方式）

17 諸会議

- (1) 抽選会 ①日 時 令和2年11月20日（金）13:00～
②会 場 秋田市創造ゆとりセンター「遊学舎」
- (2) 組織委員会 ①日 時 令和3年1月15日（金）11:30～
②会 場 田沢湖スポーツセンター体育館
- (3) 監督会議 いずれの種目も競技日の9:00から指定の場所で行う。
※ プログラム・ピブスを配付するので各校の監督は必ず出席すること。
※ プログラム代として800円×申込部数分（無償配付分以外の分）を準備してくること。
※ プログラムの無償配付数は、各校セクション1部ずつとする。

18 宿泊 宿泊の斡旋は行わない。

19 全国大会申し込み

- (1) 受付日時 ①アルペン・クロスカントリー競技 令和3年1月17日（日） 15:30～
②ジャンプ競技 令和3年1月16日（土） 15:30～
- (2) 受付会場 ①アルペン・クロスカントリー競技 田沢湖スポーツセンター体育館
②ジャンプ競技 アルバスアリーナ
- (3) 確認事項
 - ①各学校の監督は、選手の生年月日と宿泊申し込み人数、全日本競技者登録コードNO.（SAJ）及び加入保険会社名と保険番号（全セクション）を確認しておくこと。
 - ②参加料（選手一人4,000円）・プログラム代（1部2,000円）・公式記録集代（1部2,000円/送料含む）を準備してくること。
 - ③県選手団のウェア（10,700円）を持っていない者は購入すること。事前に申し込みのない者に関しては、品物があるか保証できないので必要な手続きをとること。
 - ④アルペン選手のSAJ競技者管理登録並びにSAJ会員登録については、登録しておくことが望ましい。

- ⑤使用競技用品については、全日本スキー連盟競技規則に適合した競技用品を使用すること。失格にならないよう注意すること。
- ⑥学校長出場承認書は全国大会ホームページよりダウンロードし、校長及び保護者の同意を得た上で、必要事項を記入・捺印の上持参すること。監督・引率の特例及び外部コーチの承認書等に関しては、一両日中に必要な手続きを済ませ全国大会集合時に各セッション監督に提出する。
- ⑦全国大会への出場意志のない選手は、あらかじめ大会事務局及び秋田県中学校体育連盟スキー専門委員長に連絡すること。辞退者がでた場合は、繰り上げ出場を認める。

(4) 参加人数 『アルペン競技』

男子	スラローム	5名
	ジャイアントスラローム	8名
女子	スラローム	5名
	ジャイアントスラローム	4名

『ノルディック競技』

男女	コンバインド	9名《特別シード選手1名含む》
男子	ス ^パ シャルジャンプ	10名《特別シード選手2名含む》
	クロスカントリー(クラシカル)	6名
	クロスカントリー(フリー)	9名《特別シード選手1名含む》
	リレー	1チーム(県選抜7名)
女子	ス ^パ シャルジャンプ	10名
	クロスカントリー(クラシカル)	10名
	クロスカントリー(フリー)	9名
	リレー	1チーム(県選抜7名)

※ 全国大会リレーメンバーは、全国大会出場権を得た、クラシカル走法及びフリー走法の上位入賞者より県中体連スキー専門部が選抜する。

※《全国大会特別シード選手》○ル^{ディ}ックコンバインド 成田 絆(小坂3年) 前回大会2位
○ス^パシャルジャンプ 成田 絆(小坂3年) 前回大会2位
湯瀬一磨(十和田3年) 前回大会4位
○男子フリー 藤本孝輔(鷹巣3年) 前回大会9位

※《SAJ強化指定選手》 ○なし

- (5) 本大会が諸事情により中止になった場合、全国大会の出場選手の選考方法は別に定める。(県中体連スキー専門部会確認事項)

(6) 特記事項

①【全国大会特別シード選手に関する特記事項】

《全国大会の特別シード選手》については県中体連スキー専門部で出場枠を1つ確保し、推薦枠として全国大会にエントリーする。

【特記事項の条件】 本大会にエントリーし出場すること。

【特記事項が無効になる条件】

(ア) 本人もしくは監督からこの条件の辞退が申し出されたとき。

(イ) 本大会に出場しなかったとき。

(ウ) 県中体連スキー専門部会において、選手としての力量及び素行がふさわしくないと判断され、「推薦は取り消すべきである。」と決定したとき。

②【SAJ強化指定選手に関する特記事項】

《SAJ強化指定選手》については県中体連スキー専門部で出場枠を1つ確保し、推薦枠として全国大会及び東北大会にエントリーする。その際の県ランキングは1位とする。複数人数の場合は専門部でランキングを決定する。

【特記事項の条件】

本大会にエントリーし出場すること。ただし、海外遠征等でどうしても出場できない場合はこの限りではない。

【特記事項が無効になる条件】

(ア) 本人もしくは監督からこの条件の辞退が申し出されたとき。

(イ) 正当な理由なく、本大会に出場しなかったとき。

(出発日や帰国日を自分の都合で変更したりしないこと。)

(ウ) 県中体連スキー専門部会において、選手としての力量及び素行がふさわしくないと判断され、「推薦は取り消すべきである。」と決定したとき。

20 その他

- (1) 大会期間中のリフト利用及びコース開放時間等については、後日大会事務局より事務連絡で各郡市スキー専門委員長を通じて連絡するものとする。
- (2) 競技中の傷害については応急処置のみとし、その後の処置は各学校ですること。(健康保険証を持参させること)
- (3) 大会期間中は大会本部を別に設置し、電話番号等は後日事務連絡をもって通知する。
- (4) 観客については、新型コロナウイルス感染症予防及び感染拡大防止の観点から、別に定める専門部申し合わせ事項に基づく許可制とし、一般の方の会場への入場は認めないものと

- する。
- (5) 個人情報の取り扱いについて
大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、別紙「秋田県中学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した情報は、競技大会の資格審査・大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・報道取材・記録発表（記録集）等のほか、競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。しかし、同意が得られない事情がある場合は、各郡市中学校体育連盟を通して、秋田県中学校体育連盟及び専門部会へ連絡し、適切に処理する。特に申出がない場合は上述内容を承諾したものとする。
- (6) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故等は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む
- (7) 雪不足や荒天、自然災害、緊急事態の発生により、本要項に記載する競技日程どおり開催できず、上位大会への代表選考が困難な場合は、本専門部申し合わせ事項に基づき代表選考を行うこととする。詳細は組織委員会で決定し、各校に連絡する。

【 大会事務局 】

『アルペン・クロスカントリー』 〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内武蔵野105-1 生保内中学校 内 『～1/11(月)』 第64回 秋田県中学校スキー大会事務局 (担当：松井知則) TEL 0187-43-1181 FAX 0187-43-3632 E-mail obochu@sc.city.semboku.akita.jp
〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内字下高野73-75 秋田県立田沢湖スポーツセンター 内 『1/12(火)～』 第64回 秋田県中学校スキー大会事務局 (担当：松井知則) TEL 0187-49-6031 FAX 0187-49-6032 E-mail

『ジャンプ・コンバインド』 〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字陳場125 花輪中学校 内 『～1/ ()』 第64回 秋田県中学校スキー大会事務局 (担当：安保正崇) TEL 0186-23-2257 FAX 0186-23-2260 E-mail hanawa-jhs@ink.or.jp
〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字百合沢81-1 鹿角トレーニングセンターアルパスマイティングルーム 内 『1/12(火)～』 第64回 秋田県中学校スキー大会事務局 (担当：安保正崇) TEL 0186- FAX 0186- E-mail

- ※ 大会申込用紙は生保内中学校に送付すること。
※ TEL・FAX・E-mailの未決定部分は、12月の庶務連絡で通知する。

※ 本要項をもって通知とする。